

後世に建設業の魅力とやりがいを！

経営者講習会、通常総会の開催

栃木県建設業協会 青年経営者連合会



帝国データバンク 内藤修様



挨拶をする菊池青経連会長



祝辞を述べる谷黒協会長



熱心に議論を行う青経連会員

令和5年6月21日(水)ホテルニューイタヤで、栃木県建設業協会青年経営者連合会（以下「青経連」）による、経営者講習会と通常総会が挙行された。経営者講習会では、帝国データバンク情報統括部情報取材課長の内藤修様を講師に、「会社はこうして倒産する『危ない会社』の見分け～景気・倒産の現状と見通し」をテーマに講演を行った。講師の実体験をもとに、倒産する会社の特徴などが解説され、参加者は皆熱心に聴講していた。講演後には、質疑応答の時間も設けられ、予定時間を超過するほど、多くの質問がされていた。

講習会後に開催された通常総会では、初めに菊池会長から、昨年11月に建設業協会100周年記念事業の一環として行った「建FES GO!」への協力の御礼がされた。続けて、来賓を代表して、谷黒協会長から「建FES GO!では、青経連の皆様方の熱意と団結力により、多くの児童や保護者の方に建設業の魅力とやりがいを発信できました。建設業が抱える課題に積極的に挑戦していただき、建設業が他産業に引けをとらない誇り高い産業となりますよう、御活躍を大いに期待しております。」と祝辞があった。

議事では、令和4年度の事業報告として、「栃木県の土木事務所次長や県技術管理課との意見交換会」をはじめ、「自由民主党青年部青年局との意見交換会」など、各関係機関との意見交換会を実施したことや、小学生・保護者を対象に、建設業の魅力とやりがいをPRする「建FES GO!」などの広報活動について報告された。令和5年度の事業計画として、昨年引き続き、「建FES GO!」を継続することや、発注機関との親睦を深めるため、意見交換会も引き続き実施していくこととされた。また、令和5年度は、全国建設青年会議の主幹ブロックが関東となり、千葉県建設業協会の青年部が事務局を務めることから、当会としても、各種活動に積極的に参加・協力していくこととなった。いずれの議題も参加者の全員の満場一致で承認がされた。

総会後には、青経連会員と来賓（建設業協会役員等）を交えての懇親会が開催され、双方の親睦を図った。